

## 第4回東京体外受精卵産子枝肉共励会の詳細が決定

毎年初夏の恒例行事、東京での体外受精卵産子枝肉共励会が下記の日程で開催されます。今回は過去の東京・大阪の研究会・共励会では最高となる45頭の出品が予定されています。何と言っても注目は、第1回から最優秀賞を獲得し続けている島根県の松永牧場さんの4連覇になるかどうかでしょう。その他の産地も豪華揃いです。皆さんどうぞ期待です。低迷する枝肉相場を盛り上げる共励会であって欲しいと願っています。

開催日：平成14年6月12日(水)～6月14日(金)

開催場所：東京都中央卸売市場食肉市場

主催：財団法人 興農会

協賛団体：東京食肉市場(株) (社)家畜改良事業団

出品予定産地：岩手県・山形県・宮城県・群馬県・

神奈川県・愛知県・島根県・熊本県など

## 第3回大阪体外受精卵産子枝肉共励会の開催日程が決定

大阪で3回目となる共励会は下記のとおり今秋開催されることとなりました。大阪の購買者の間では体外受精卵産子の枝肉の評価は非常に高く、次回もとても楽しみです。なお、この共励会に出品を希望される方がいらっしゃいましたら、当センターまでお問い合わせ下さい。条件が整えば出品できることもあります。

開催日：平成14年10月8日(火)～10月10日(木)

開催場所：大阪市中央卸売市場南港市場

主催：財団法人 興農会

協賛団体：大阪市食肉市場(株) 全農近畿畜産センター

(社)家畜改良事業団

出品予定頭数：約50頭

## 「受精卵産子の哺育事例集」ができあがりしました

第23号でお知らせしましたが、ようやく「受精卵産子の哺育事例集」が完成しました。北海道から九州まで、35戸の生産者の実態を調査させていただきました。中には、秘伝の技術やあまり他人には話せないような失敗例もあったでしょうが、皆さんわれわれの問いに包み隠さず答えていただきました。紙面の関係で、残念ながら、全農家をご紹介することはできませんでしたが、気候や畜舎の環境などを考慮に入れた哺育技術が各地で行われており、それらなるべく多く紹介させていただきました。編纂には酪農学園大学 堂地先生、JA西日本くみあい飼料(株) 谷先生にもご協力いただき、的確なご助言をいただきました。作成する側も不慣れで、出来映えは納得してはいませんが、楽しい事例集ができました。調査にご協力いただきました全国12名の調査員ならびに生産者の皆様にはこの場を借りて御礼申し上げます。(miya)



# 卵通信



4月から、東京食肉市場センタービル内で採卵作業を行っています。

## CONTENTS

1. NEWS 「受精卵産子の哺育事例集」完成  
NEWS 第4回東京体外受精卵産子枝肉共励会  
NEWS 第3回大阪体外受精卵産子枝肉共励会
2. おじゃまりポート 愛知県みどり牛乳農協
3. 春間近のアルゼンティンレポート
4. 市場情報 編集室から 編集後記

発行元：社団法人 家畜改良事業団  
家畜バイオセンター

URL：http://liaj.lin.go.jp/  
http://liaj.or.jp/ivf/



こんちわー

愛知県半田市に位置する「みどり牛乳農協」は114戸の酪農家で構成され、管内の飼養頭数は搾乳牛が主体でホルスタイン種が約11,000頭あり、それに加え、自家生産した肉牛が約12,000頭います（一戸当たり平均搾乳牛頭数は約97頭）。ほとんどすべての農家で搾乳牛に黒毛和種の精液を人工授精したF1生産または受精卵移植により生産された黒毛和種を自家肥育しています。肥育牛の大半はF1で、いままでは経営の一部を担ってきました。ところが、昨年のBSE騒動以降、F1の枝肉販売価格が下落を続け、収益は悪化し始めています。

10年ほど前、みどり牛乳農協では組合のうち40戸が加盟する受精卵移植部会を設立し、黒毛和種の受精卵移植に取り組んでいました。すでに、和牛の枝肉成績はF1のそれとは比べものにならないほど優秀であることは分かっていました。黒毛和種の枝肉販売結果は従来の相場に比べれば若干安い傾向にありますが、それでもF1に比べれば明らかに優れています。今後、F1生産から和牛生産へ転換を図ろうと今回和牛を効率よく生産する試みとして、受卵牛に発情の同期化を行い、集中的に受精卵移植を行う取り組みが1月下旬にありましたので、ご紹介します。

# F1生産から 体外受精卵和牛への 転換の試み

～3日間で111頭集中移植～



検卵は二手に分かれて



体外受精卵の入った輸送器が一度に4台も届きました

今回の取り組みには15戸の酪農家が参加し、およそ150頭の乳牛に膈内投与プロゲステロン徐放性性周期同期化剤（商品名：イージーブリード）を挿入し発情の同期化を行いました。約75%にあたる111頭が発情確認 - 黄体確認で移植可能牛と判定され、新鮮卵の移植が行われました。平均すると一戸あたりの移植頭数は7.4頭でした（最高17頭、最低2頭）。移植は3日間に集中させ、家畜改良事業団の移植技術者2名が助っ人に入り、地元の技術者3名と合わせて5名の技術者で行われました。

もともとこの管内では体外受精卵の移植は日常的に行われており、単一農協としては全国で最も利用実績が多い地域です。これまで、自然発情のウシに対して受精卵移植を行ってきたので、技術者はその都度酪農家を巡回し、1頭、2頭の移植を行ってきていました。今回の取り組みをきっかけに、今後は移植時期を限定し、発情の同期化

（イージーブリードの活用）を行うことで効率よく移植が行えることが明らかになったことから、すでにこのあと数回に渡り、発情の同期化を行い、多頭移植を開始しました。事務局の同農協片山さんは「食肉の品種表示が厳しくなっていく中、F1から和牛の転換が必要である。これからの肉牛生産は和牛しかない。電話一本で簡単に手に入る和牛の体外受精卵を移植していくことで、1頭でも多く和牛が増えれば経営の安定化につながるのだから、これからも推進していきたい。」と語っています。

このような取り組みは受精卵移植を推進していく上で、発情の確認が徹底されること、技術者が効率よく移植現場を巡回できること、子牛が生まれた場合、同じ時期にまとまった頭数を一斉に家畜市場や食肉市場に出荷できること、など極めて有効な手段であると考えられます。読者の皆さんの地域でもこのような試みを行ってみたいというところがありましたら、家畜バイオセンターまでお問い合わせ下さい。（miya）



冬場なので移植器の保温は、欠かせません（写真左）



フリーストール牛舎でも受卵牛はスタンションに保定して

# 春 間近の アルゼンティン レポート ③

## 涙の最終回 「アルゼンティンがふるえた夜」

実質10日間の大変短い期間のため、研究室のガブリエル達にはがんばってもらいました。そんな忙しい日々の中で、実験を離れて彼らと行ったことを幾つか書きたいと思います。

分過ぎから見る事が出来ました。スタンドのかなり上の方だったので大変良く見え、グラウンドが見えた時のパツと視野が開けた清々しい気分は最高でした。

超満員の観客席、アルゼンティンの選手がミスを犯しても怒鳴りまくる観客。突然豹変し、叫びまくるガビ、パブロ、サンティアゴ。試合は後半35分過ぎまで0-1でアルゼンティンが負けていました。「アールゼンティーナ!!」の大コールがスタジアムに響く中での同点ゴール。続いて「ブラジル、日本へは行かせないぞ」の大合唱。私も見まねで歌い、両手を挙げて踊らせていただきました。スリに財布を狙われながら...

ガビから財布はズボンの前ポケットに入れる様言われたのですが、少額しか入ってなかったので、後ろポケットのままでした。パブロが私の後ろに立って目を光らせてくれていたので大丈夫だったのですが、私の斜め後ろから数名の人々がじーっと財布を見ていたそうです。実際この試合

中もスタンドの一部でスリ団と観客と警官の大げんかがあり、翌日の新聞に載っていました。

そして逆転ゴール。発煙筒が焚かれ、紙吹雪、旗舞いまくるスタジアム。観客は跳ね、踊りまくり試合終了。それと同時にガビが「帰るよ。急いで」と言いました。なぜなら



カロリーナ(左)とロレーナ(右)から  
帰国前のプレゼント

観客が興奮して騒ぎ出す危険性があるからです。急いでスタジアムを出ると、そこには多くのパトカーと警官達がスタンバ

イしていました。通りでは車がクラクションを鳴らしまくり、深夜にはスタジアムから街中までの行進が行われました。私達も試合後はワインと共に長い夜を過ごしました。

忙しい日々はあっという間に過ぎてゆきました。最初、実験を土曜日に行くことや夜8時頃までかかることにに対し、渋々だったガビ達も技術を覚えるにつれ、早く巧くなりたいと一途に熱心に実験に取り組んでくれました。そして私の帰国前日には、ガビはトラブル対応はまだ難しいものの、核移植操作は取りあえず独りで出来るようになり、パブロとサンティアゴは核移植に用いる微細なピペット類を独りで作れる様になりました。

そしてガビが驚くほど研究室のみみなから色々なお土産をもらいました。さらに私が密かにお気に入りだったカロリーナから大きなプレゼントをもらい、うれしかったです。夜には街中の公園で開かれたフリーマーケットへ行き、そこでも色々なお土産を買いました。そんなに多く買ったつもりはなかったのですが、ガビにボソッと「デンジャラス」と言われてしまいました。今もガビとはメールのやりとりを続けており、早く核移植技術を本当に自分のものにして欲しいと思っています。

(秀平 蟻ドほ 仁尻 虎ア太)

アルゼンティンと言えばタンゴが有名ですが、今回の訪問では時間がなく観ることは出来ませんでした。その代わりと言ってはなんですが、W杯予選のブラジル対アルゼンティン戦を観ることが出来ました。

その日は朝から街中がビリビリとしていました。W杯予選のアルゼンティン対ブラジル戦の日です。アルゼンティンはほぼ予選通過を確実なものとしていましたが、本拠地と敵地でされる試合で、先に行われたブラジルでの試合に負けていました。一方のブラジルは予選通過のボーダーライン上におり、どちらも負けられない一戦でした。

前夜、ガビからアルゼンティンチームのユニフォームと同じものをプレゼントされ、明日これを着てバスに乗れば、不親切なバスの運転手も感激してタダで乗せてくれるよと言われたので、それを着てバスに乗ったのですが、いつもと変わらず運賃を払われました。

試合はアルゼンティンで1番大きな8万人収容のスタジアムで夜7時から始まりました。チケットは当然売り切れですが、後半からならば誰でもタダで入って観られるそうなので、私達も実験をすませた後スタジアムへ向かい、後半20



熱い戦いが行われたリバープレートスタジアム



## 今後の卵通信の送付について

現在、家畜バイテクセンターでは送付先の名簿整理を行っています。つきましては、今後も卵通信を購読希望の方はお手数ですが、郵便番号・住所・氏名（勤務先に送る方は勤務先名称。また、組織の統合等があり、名称変更がありましたら旧名称および現名称もお忘れなく。）をファクスまたはe-mailで5月30日までに下記までお送り下さい（卵通信購読継続希望とお書き下さい）。誠に勝手ながら、今回返答を頂かなかった方には次号以降、卵通信の送付を停止させていただきますので、ご了承下さい。なお、今回は上と同じ封筒で直接送られている方のみが対象です。それ以外の方法で受け取られている方の、連絡は不要です。

ファクス番号：03-3740-2719  
e-mail：miyamura@liaj.or.jp

## 編集後記

今回でアルリポは終了です。短期間ながらいろいろなことを経験してきたようです。何と云っても、羨ましいのがW杯の南米予選を見たことでしょうか。この私も、20年来のW杯ファンで、今までは深夜や早朝にテレビで見いていたものが、今年は時差なく見ることができるので、今から楽しみにしています。しかし、チケットは一次販売から三次販売まで、さらに懸賞などごとく外れていて、今だゲットできません。もはやここまでかと、観念しようと思いつつも、諦めるにはまだ早いと思い、今も懸賞に応募し続ける毎日です。さて、次号は東京枝肉共励会の結果を掲載予定ですが、W杯の盛り上がり巻き込まれることは間違いなさそうで、遅れないように今から気を引き締めていきます。

## 市場情報

熊本県家畜市場（スモール）

	平成14年2月18日		平成14年3月18日	
	雄	雌	雄	雌
入場頭数	29頭	17頭	22頭	12頭
最高価格	¥319,000	¥241,000	¥343,000	¥230,000
最低価格	¥133,000	¥26,000	¥112,000	¥22,000
平均価格	¥253,345 (平均日齢75日)	¥128,706 (平均日齢76日)	¥266,636 (平均日齢77日)	¥169,333 (平均日齢78日)
	F1スモール雄	F1スモール雌	F1スモール雄	F1スモール雌
平均価格	¥91,269	¥41,790	¥84,000	¥31,500

(消費税込み)

南北海道家畜市場

上場年月日	生産地	種雄牛名	母の父	性別	日齢	体重(kg)	価格(円)	備考
14年1月10日	伊達市	安福165の9	不明	雌	388	261	213,150	
14年1月10日	伊達市	安福165の9	不明	去	323	313	383,250	
14年2月6日	伊達市	安福165の9	不明	去	329	281	283,500	
14年3月7日	伊達市	安福165の9	不明	去	332	332	508,200	

豊橋家畜市場

上場年月日	生産地	種雄牛名	母の父	性別	日齢	体重(kg)	価格(円)	備考
14年2月1日	愛知県	安福165の9	不明	雌	158	153	88,000	
14年2月1日	愛知県	安福165の9	不明	雌	153	139	191,000	
14年2月1日	愛知県	安福165の9	不明	雌	125	103	147,000	
14年2月1日	愛知県	安福165の9	不明	雄	163	139	203,000	
14年2月1日	愛知県	安福165の9	不明	雄	156	154	353,000	
14年2月1日	愛知県	安福165の9	不明	雄	95	104	251,000	
14年3月1日	愛知県	安福165の9	不明	雌	110	123	184,000	

岡山県総合家畜市場

上場年月日	生産地	種雄牛名	母の父	性別	日齢	体重(kg)	価格(円)	備考
14年3月15日	岡山県	安福165の9	不明	雌	304	240	222,000	
14年3月15日	岡山県	安福165の9	不明	去	273	237	336,000	
14年3月15日	岡山県	北国7の8	不明	去	268	282	292,000	
14年3月15日	岡山県	安福165の9	不明	雌	272	257	304,000	
14年3月15日	岡山県	安福165の9	不明	去	226	247	371,000	
14年3月15日	岡山県	安福165の9	不明	雌	188	129	103,000	
14年3月15日	岡山県	安福165の9	不明	去	235	243	340,000	
14年3月15日	岡山県	安福165の9	不明	去	331	285	352,000	
14年3月15日	岡山県	安福165の9	不明	去	231	184	255,000	
14年3月15日	岡山県	安福165の9	不明	雌	227	214	226,000	
14年3月15日	岡山県	安福165の9	不明	雌	219	205	231,000	
14年3月15日	岡山県	安福165の9	不明	雌	145	100	102,000	

熊本県家畜市場（育成牛）

上場年月日	生産地	種雄牛名	母の父	性別	日齢	体重(kg)	価格(円)	備考
14年3月18日	熊本県	美津福	不明	雌	93	81	186,000	
14年3月18日	熊本県	福栄	不明	雌	171	133	151,000	
14年3月18日	熊本県	福栄	不明	雌	178	122	75,000	
14年3月18日	熊本県	安福165の9	不明	去	90	115	313,000	
14年3月18日	熊本県	安福165の9	不明	去	257	226	267,000	
14年3月18日	熊本県	福栄	不明	去	237	248	230,000	



## ちちおどり

私の父はよくダンスをする。例えば何か気に入らないことが起こったとき、言葉では言い表せない感情をダンスで表すのだ。普段は物静かであつたに感情を表に出すことなどないのだが、晩酌を始めると事あるごとに踊りだす。今までは母がそのお守りをしていたが、母は他界し見せる相手がなくなった。そこで父は相手を私に切り替えたらしい。晩酌に付き合つと、何かにつけ踊ってくれる。今でも楽しませてもらっていたが、このダンスをこの先ずつと見せ続けてもらえるように父には身体を大事にしてほしいものだ。(yama)

## 原ちゃんのお引越越し

先日引越越しをした時の事。大量のダンボール箱を何とか新居に運び込んでみると、どこから嗅ぎつけたか60才位の新聞勧誘の男性が現れてしつこく勧誘してきた。「新聞が配られる頃には出かけているので要りません。」とやんわり断つた後、なにやら呪文の様な声が外から聞こえて来るので良く聴いてみると、先刻の男性がお経を唱えて立っていたのです。除霊をしてきていたのでしょうか？それとも。今後の生活が無事でありますように。(みきおくん)

## ウルテのつばやき

大阪出身のYさんはトラキチ（熱烈な阪神タイガースファン）。試合に負けた翌日、彼の周りには重い空気が漂い、事務所の中は梅雨のようになる。そんな阪神タイガースも今年は開幕7連勝。「すごいなあ〜」と彼に言うと「まあだ、まあだ」と気の無い返事。彼の気持ちの中を探っていくと、素直に喜べない、信じられない様子。初黒星に「ほっとした」と彼は言う。「がんばれ！阪神タイガース」と2人だけの事務所では僕は願うのでした。(kunie)